

10/03・NY株,最高値を更新 新NAFTA合意追い風

- ・安倍改造内閣が発足 首相会見「少子高齢化改革挑む」 < 1 >
改憲案 秋の臨時国会に自民党案提出めざす
- ・日本車、米販売9月9%減 セダン、小型車不振

10/04・米長期金利が急上昇 一時3.18%、7年3カ月ぶり水準 日本も0.155%に上昇

- 円下落、一時114円半ば NY原油高値1バレル76.90ドル、3年10カ月ぶり
- ・英メイ首相「無秩序離脱恐れず」 党大会演説、EUけん制
- ・中国「一带一路」に22017年2.2兆円 前年比32%増 < 2 >
対米投資は19%減 小国、借金漬けの「債務のワナ」恐れ
- ・ホンダ、GMと自動運転提携 3000億円拠出、技術開発 IT大手含めデータ争奪
- ・脱税疑惑トランプ氏逆風 不倫本暴露も 支持率低下に懸念

10/05・NY株、一時356ドル安 米長期金利、一時3.23%に上昇に警戒感

- ・米農務長官「農産品市場開放、TPP以上を」対日通商交渉で
- ・ペンス米副大統領 日米で「歴史的なFTA交渉を始める」
- ・「未来投資会議」(安倍首相議長) 65歳以上雇用へ法改正 高齢者の活躍促す
- ・トヨタとソフトバンクが新会社 次世代自動車の事業展開で
移動データ活用提携 新サービスを創出

10/06・米、8月対中輸出11%減 輸入2%減、赤字は拡大

- 1~8月対中赤字は前年同期比9%増 大豆の対中輸出は28%減
- ・世界のM&A大型・国際化 1~9月最高、370兆円
- ・米金利、一時3.24%に上昇 労働需給が逼迫 NY株続落
7年5カ月ぶり水準 失業率48年ぶり水準に低下→インフレ懸念→国債売り
→金利上昇でハイテク株の割高感+米中摩擦懸念

10/07・縮む新車市場 保護主義誘発 25年までの成長率、世界で半減 < 3 >

雇用に打撃、生産奪い合い カーシェアリングと自動運転で「所有」から「使用」へ

10/08・ドル不足で調達金利上昇 米利上げ・新興国不安 < 4 > < 5 >

- 日米金利差拡大で邦銀のドル調達金利上昇、10年ぶり水準に
新興国のドル建て債務返済負担増大 FRB「出口」でドル供給減少
- ・中国、預金準備率下げ 今年3回目 貿易戦争激化、景気下支え
- ・米朝首脳会談「早期に」 ポンペオ米国務長官、訪朝し正恩氏と確認
- ・「消費税こわい」偏る負担 社会保障、現役もう限界

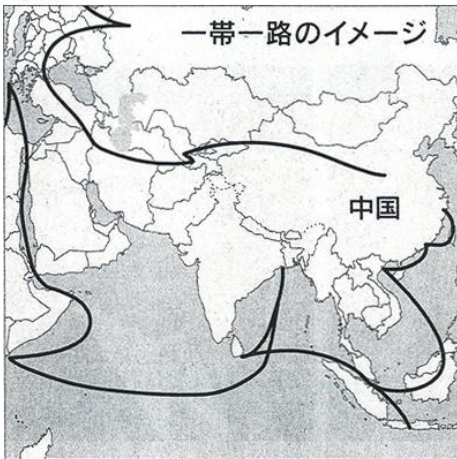
10/09・新聞休刊日

<1>

首相会見のポイント

- 。すべての世代が安心できる社会保障へ3年かけて改革
- 。憲法改正は自民党のリーダーシップで次の国会での改正案提出をめざすべきだ
- 。あすの時代を切り開くための「全員野球内閣」だ
- 。日本は女性活躍の社会がスタートしたばかりだ。これから入閣する人材が育ってくる

<2>



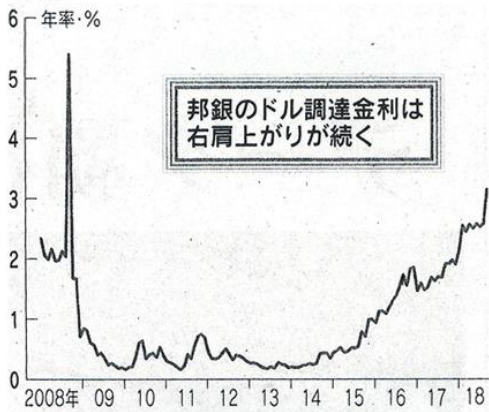
<3>

世界の自動車市場は減速が見込まれる

	2011~17年	2018~25年
世界全体	年率3.7%成長 7600万台 ↓ 9400万台	年率2.0%成長 9600万台 ↓ 1億1000万台
中国	8.0%	2.6%
インド・パキスタン	3.6%	8.3%
北米	5.3%	▲0.0%
日本	3.7%	▲1.5%

(注)IHSマーケット調べ

<4>



(注)ドル調達金利の上昇率は金利要因(3カ月間のドル・円の銀行間金利の差)と需給要因(3カ月間のドル・円の交換費用)を足したもの

<5>

ドル不足に拍車がかかる

